

長崎県・中国遼寧省高齢者産業交流会2017

日本の保健福祉の 現状・課題と取組み

立石 憲彦

地域創造ケアビジネス研究会 会長

長崎県立大学看護栄養学部看護学科 教授

日本の保健福祉

1. 日本の高齢者をとりまく現状と課題
2. 健康を支える方策
3. 長崎県での取組み

高齢者保健福祉政策の流れ

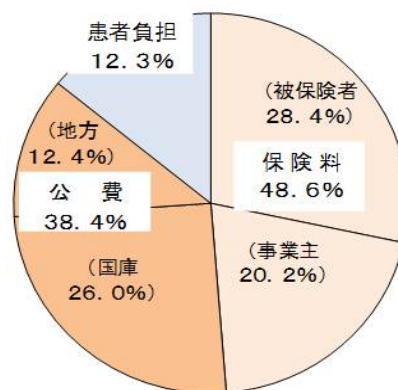
年代	高齢化率	主な政策
1960年代 高齢者福祉政策の始まり	5.7% (1960)	1963年 老人福祉法制定 ◇特別養護老人ホーム創設 ◇老人家庭奉仕員（ホームヘルパー）法制化 1961年 医療費の皆保険
1970年代 老人医療費の増大	7.1% (1970)	1973年 老人医療費無料化
1980年代 社会的入院や寝たきり 老人の社会的問題化	9.1% (1980)	1982年 老人保健法の制定 ◇老人医療費の一定額負担の導入等 1989年 ゴールドプラン（高齢者保健福祉推進十か年戦略）の策定 ◇施設緊急整備と在宅福祉の推進
1990年代 ゴールドプランの推進	12.0% (1990)	1994年 新ゴールドプラン（新・高齢者保健福祉推進十か年戦略）策定 ◇在宅介護の充実
介護保険制度の導入準備	14.5% (1995)	1996年 連立与党3党政策合意 介護保険制度創設に関する「与党合意事項」 1997年 介護保険法成立
2000年代 介護保険制度の実施	17.3% (2000)	2000年 介護保険施行

2

【日本の国民皆保険制度の特徴】

- ① 国民全員を公的医療保険で保障。
- ② 医療機関を自由に選べる。(フリーアクセス)
- ③ 安い医療費で高度な医療。
- ④ 社会保険方式を基本としつつ、皆保険を維持するため、公費を投入。

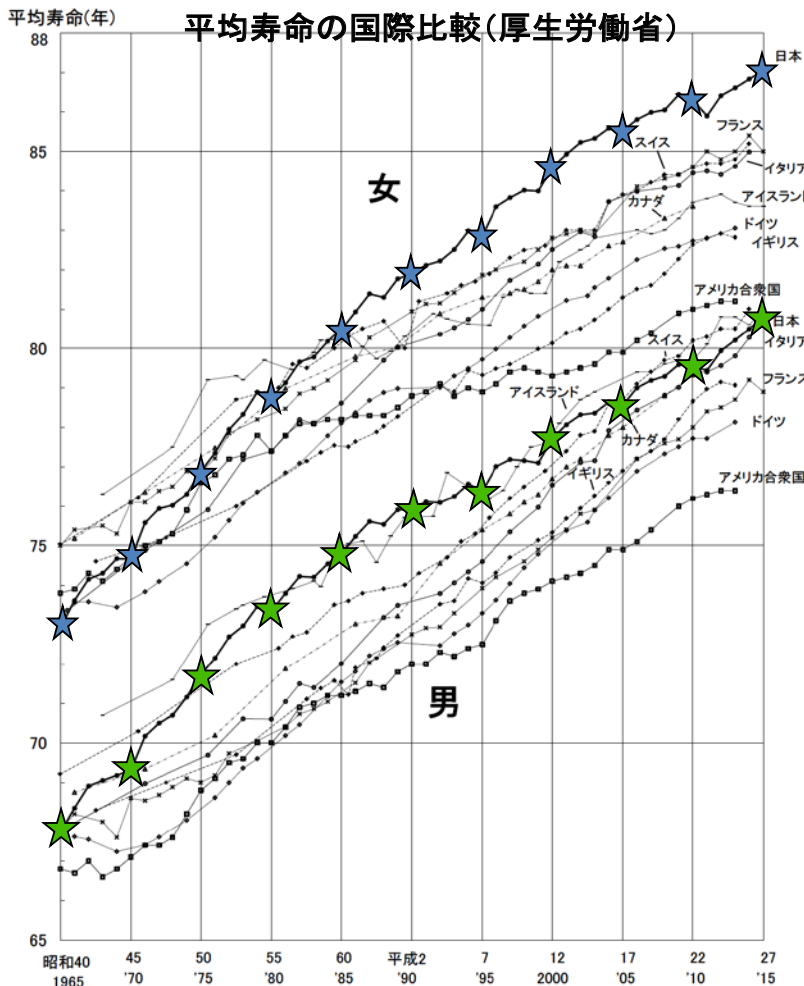
日本の国民医療費の負担構造(財源別)(平成23年度)



高齢者の介護を社会全体で支え合う仕組み(介護保険)を創設

- 自立支援・・・単に介護を要する高齢者の身の回りの世話をすることを超えて、高齢者の自立を支援することを理念とする。
- 利用者本位・・・利用者の選択により、多様な主体から保健医療サービス、福祉サービスを総合的に受けられる制度
- 社会保険方式・・・給付と負担の関係が明確な社会保険方式を採用

4



平均寿命(2015年)

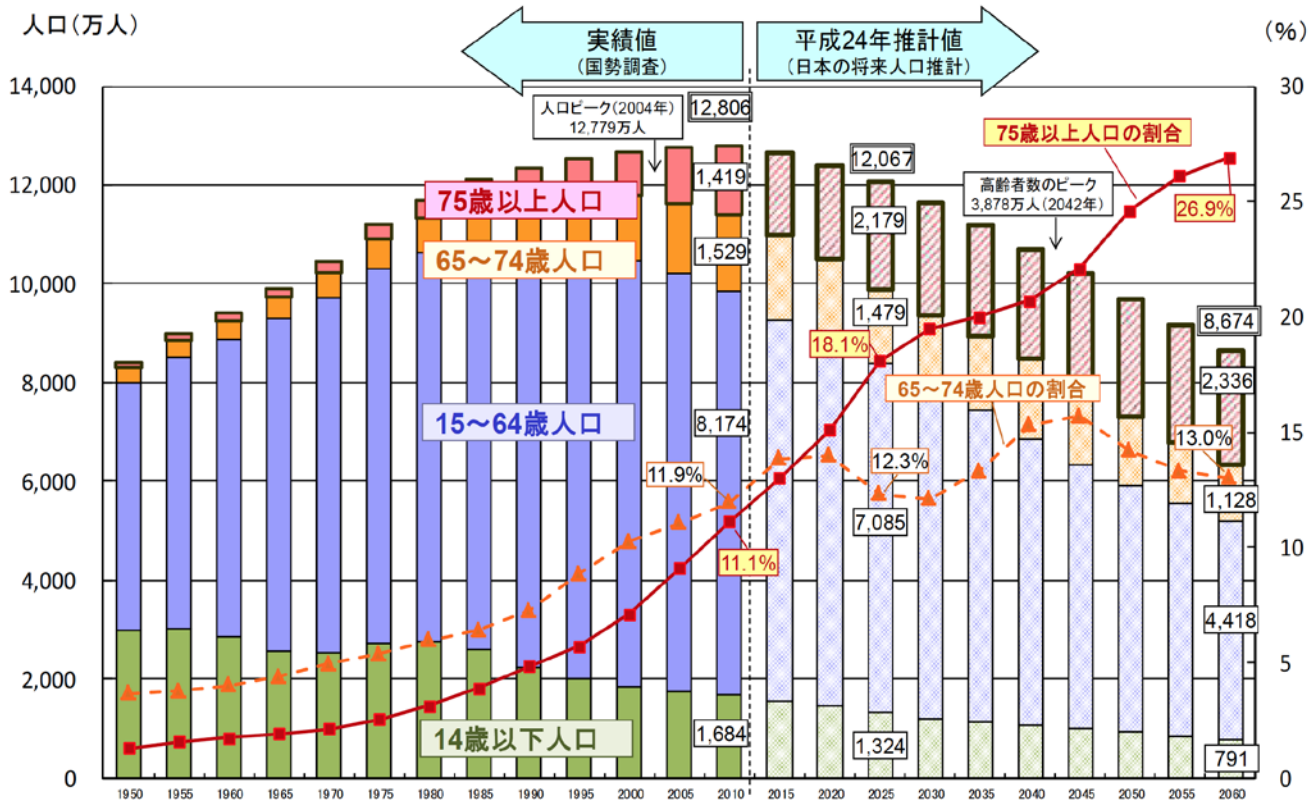
男性80.79歳
(世界4位)

女性87.05歳
(世界2位)

平成27年簡易生命表の概況

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/life/life15/>

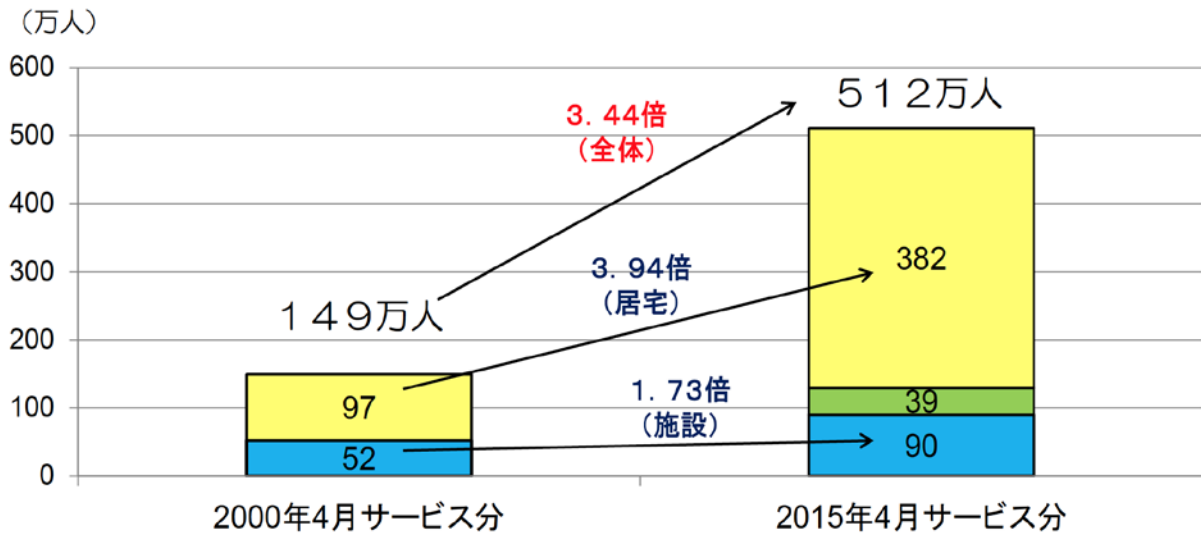
75歳以上の高齢者数の急速な増加



(資料)総務省統計局「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)出生中位(死亡中位)推計
2010年の値は総務省統計局「平成22年国勢調査による基準人口」(国籍・年齢「不詳人口」を按分補正した人口)による。

サービス受給者数の推移

- サービス受給者数は、15年で約363万人増加（3.44倍）
- 特に、居宅サービスの伸びが大きい。



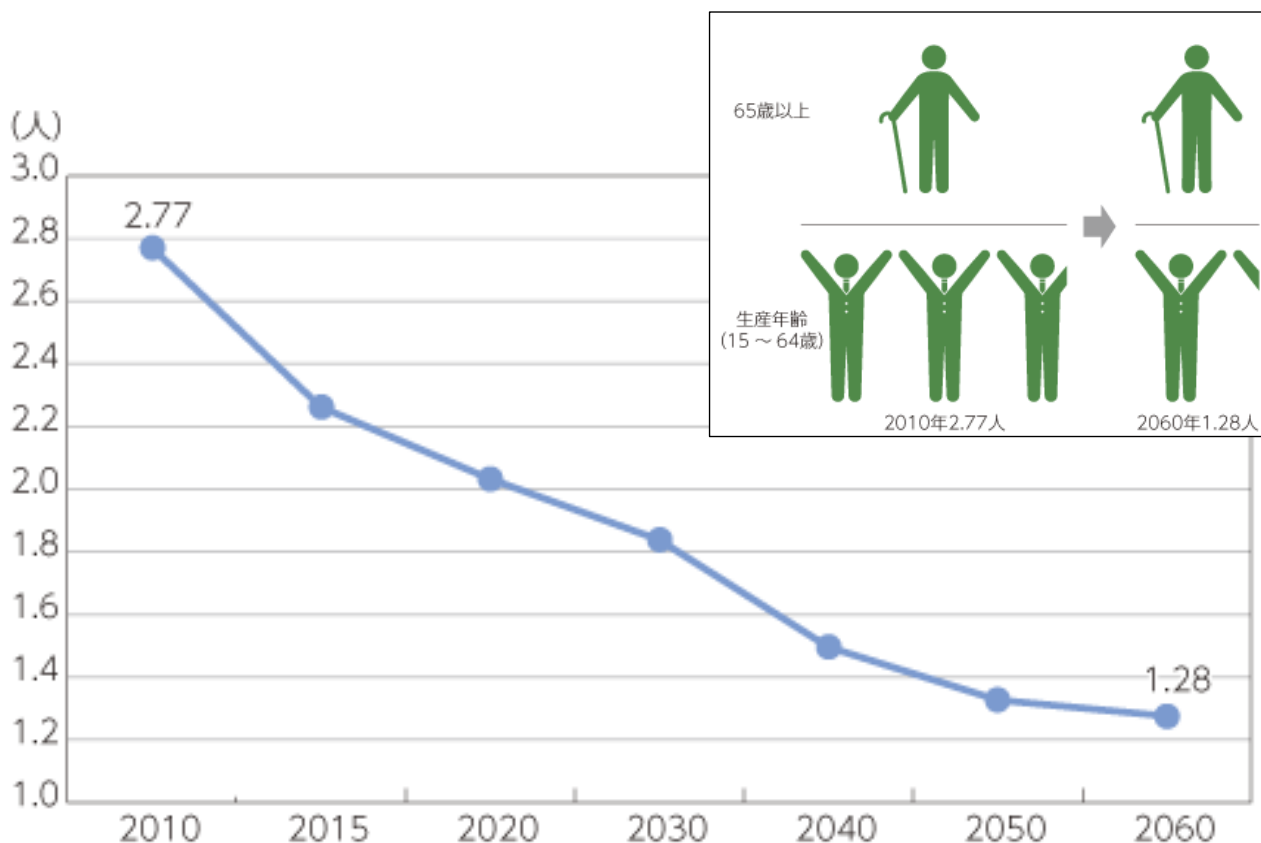
- 居宅サービス(2015年4月サービス分は、介護予防サービスを含む)
- 地域密着型サービス(地域密着型介護予防サービスを含む)
- 施設サービス

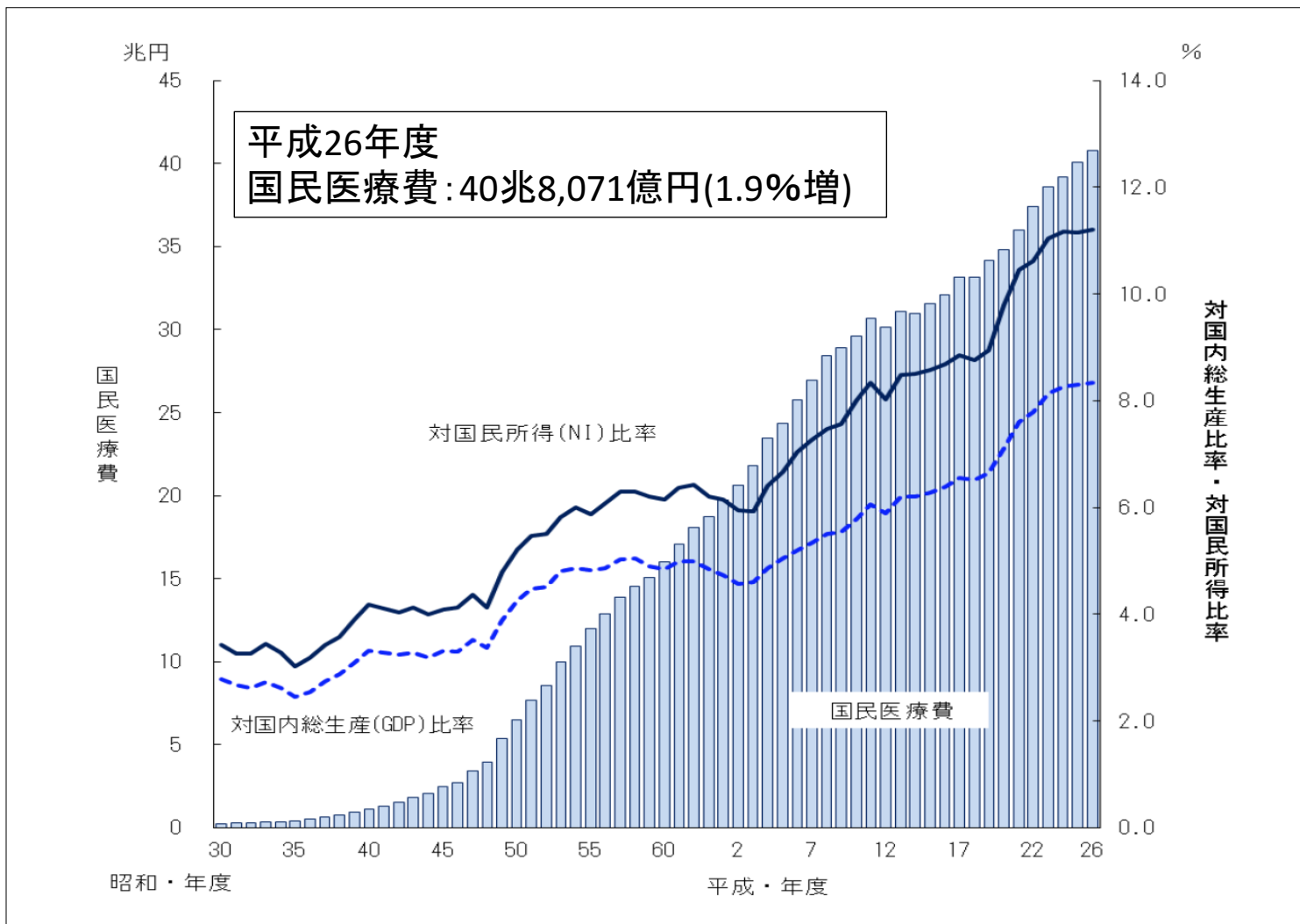
出典：介護保険事業状況報告

※介護予防サービス、地域密着型サービス及び地域密着型介護予防サービスは、2005年の介護保険制度改正に伴って創設された。
 ※各サービス受給者の合計とサービス受給者数は端数調整のため一致しない。

35

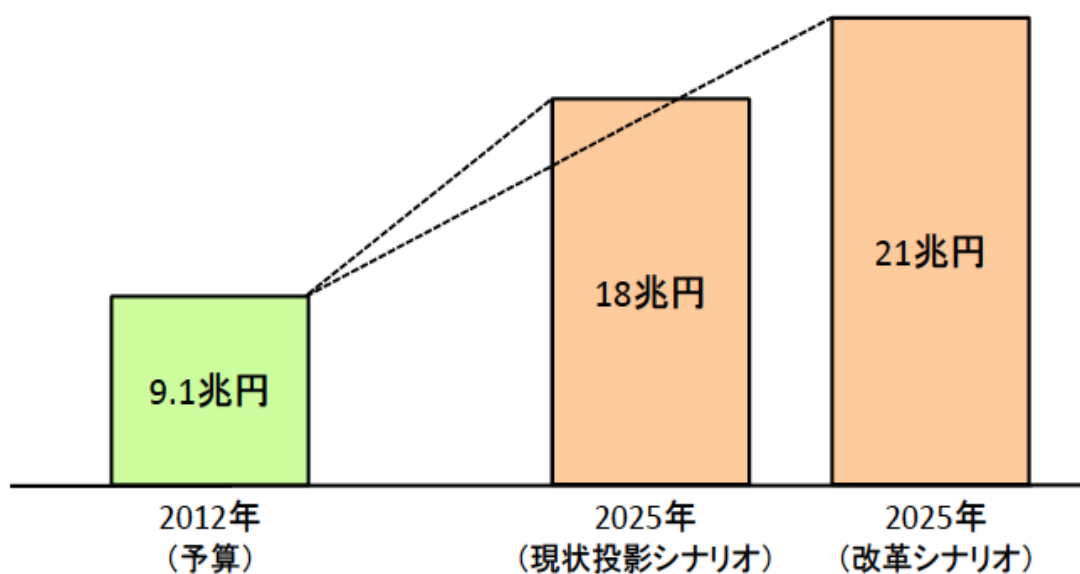
65歳以上人口1人を支える生産年齢人口(推計)





介護費用の見通し

現在約9兆円の費用が2025年には約20兆円に



※ 医療の費用は41兆円(2012年)から61~62兆円程度(2025年)になる。

(資料) 社会保障に係る費用の将来推計の改定について(平成24年3月)をもとに作成

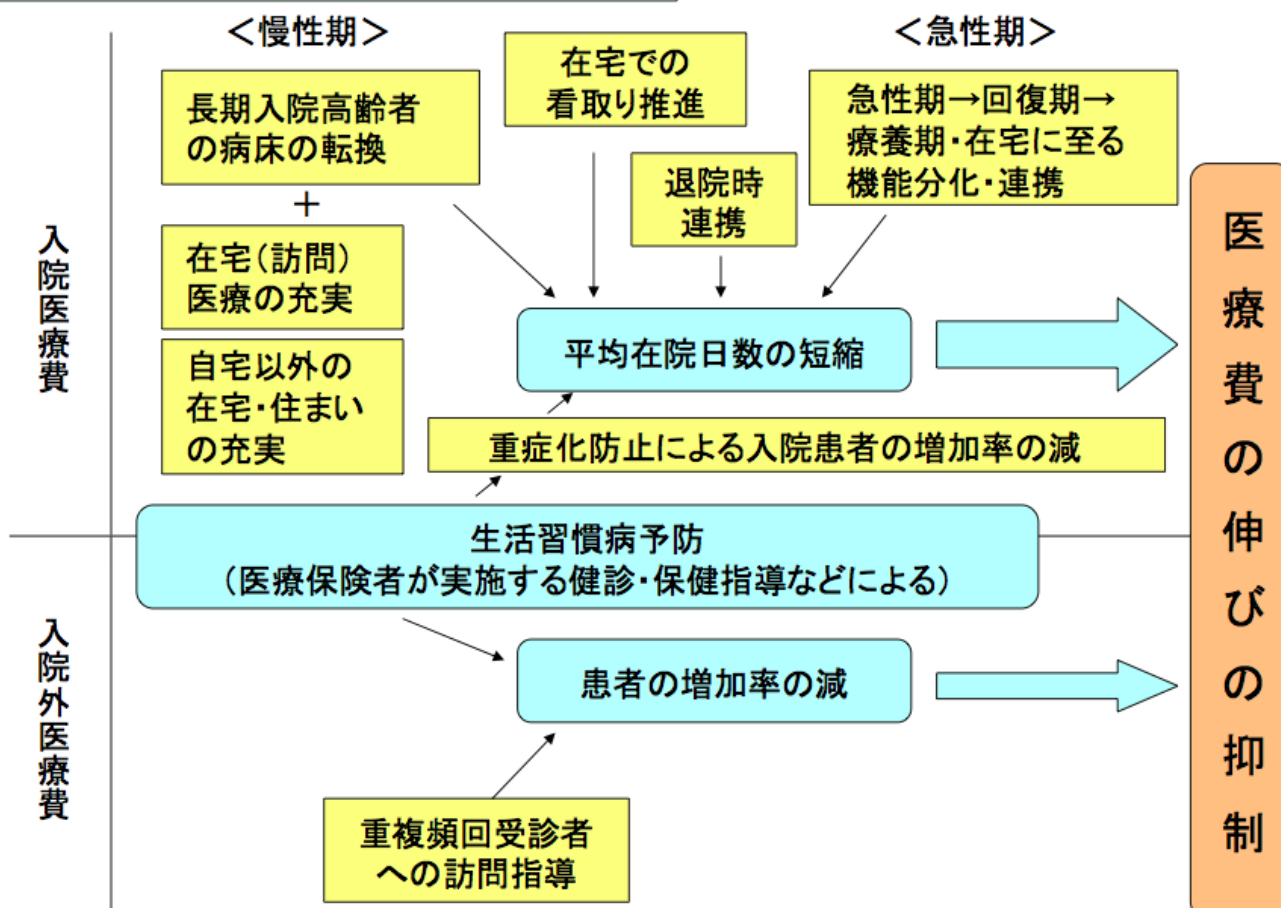
(注) 介護費用には、地域支援事業に係る費用を含む。

1. 日本の高齢者を取りまく現状と課題

2. 健康を支える方策

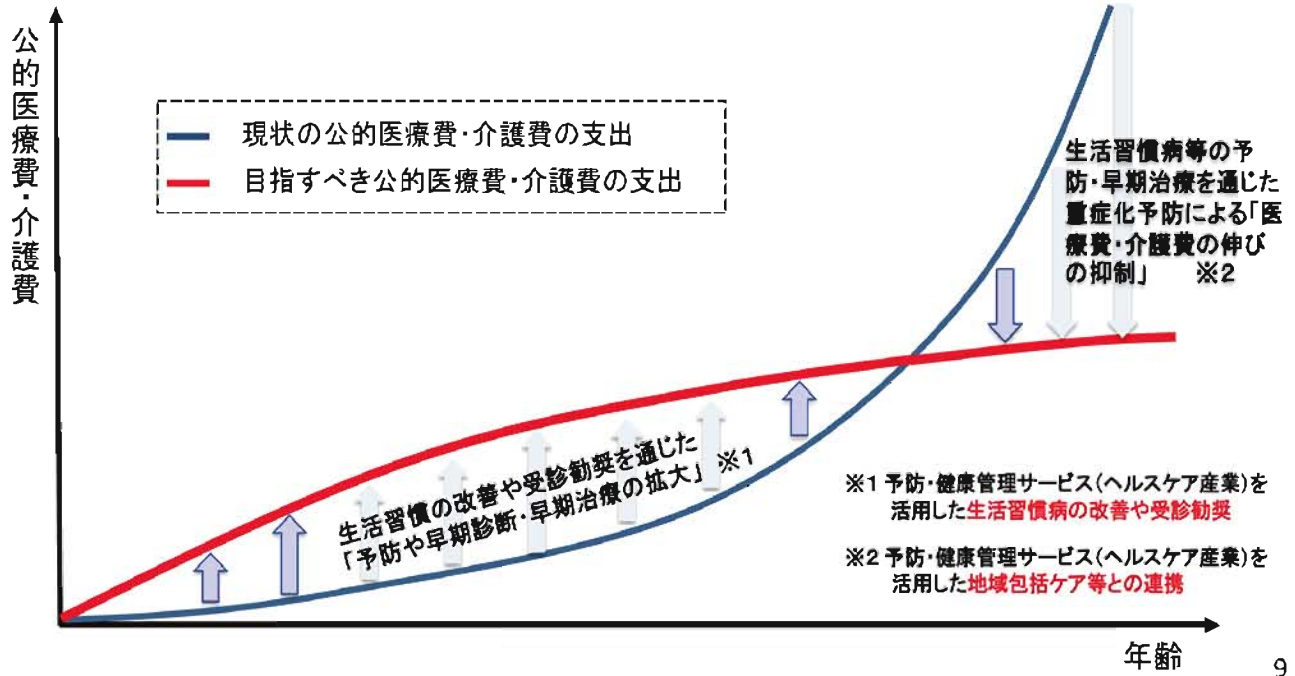
3. 長崎県での取り組み

(参考2) 各種取組と医療費適正化の関係



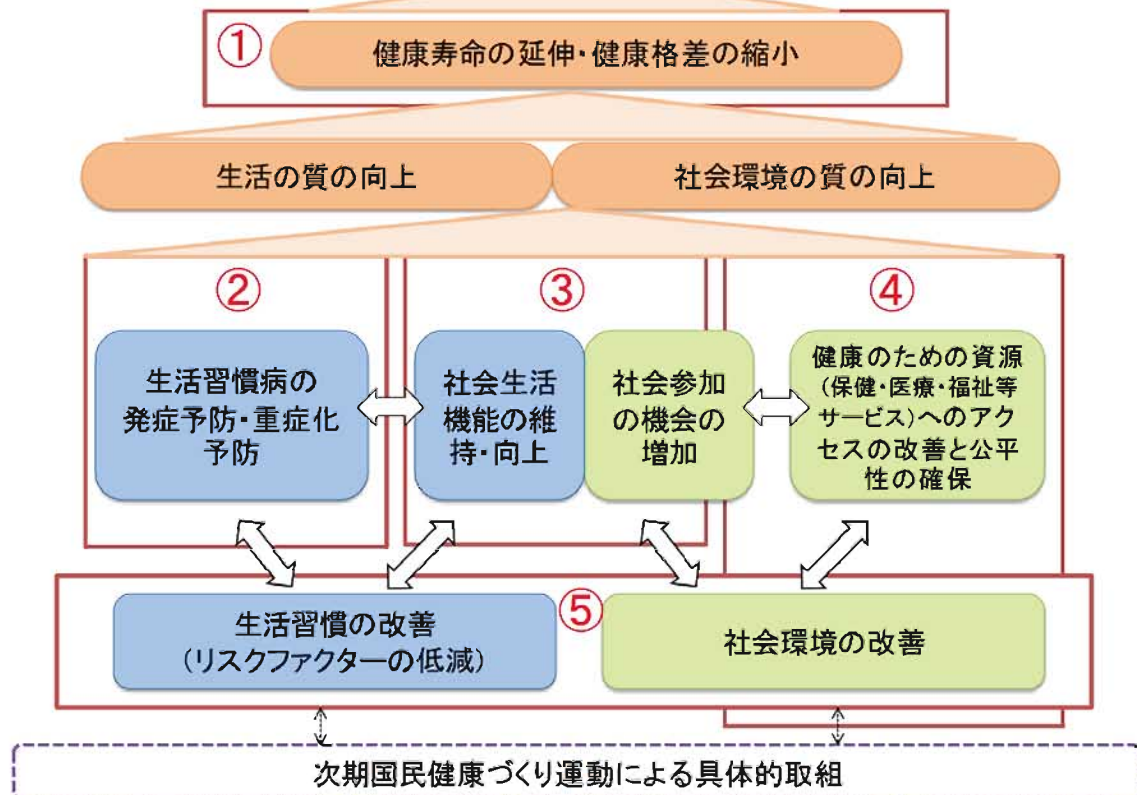
目指すべき姿 ～予防・健康管理への重点化～

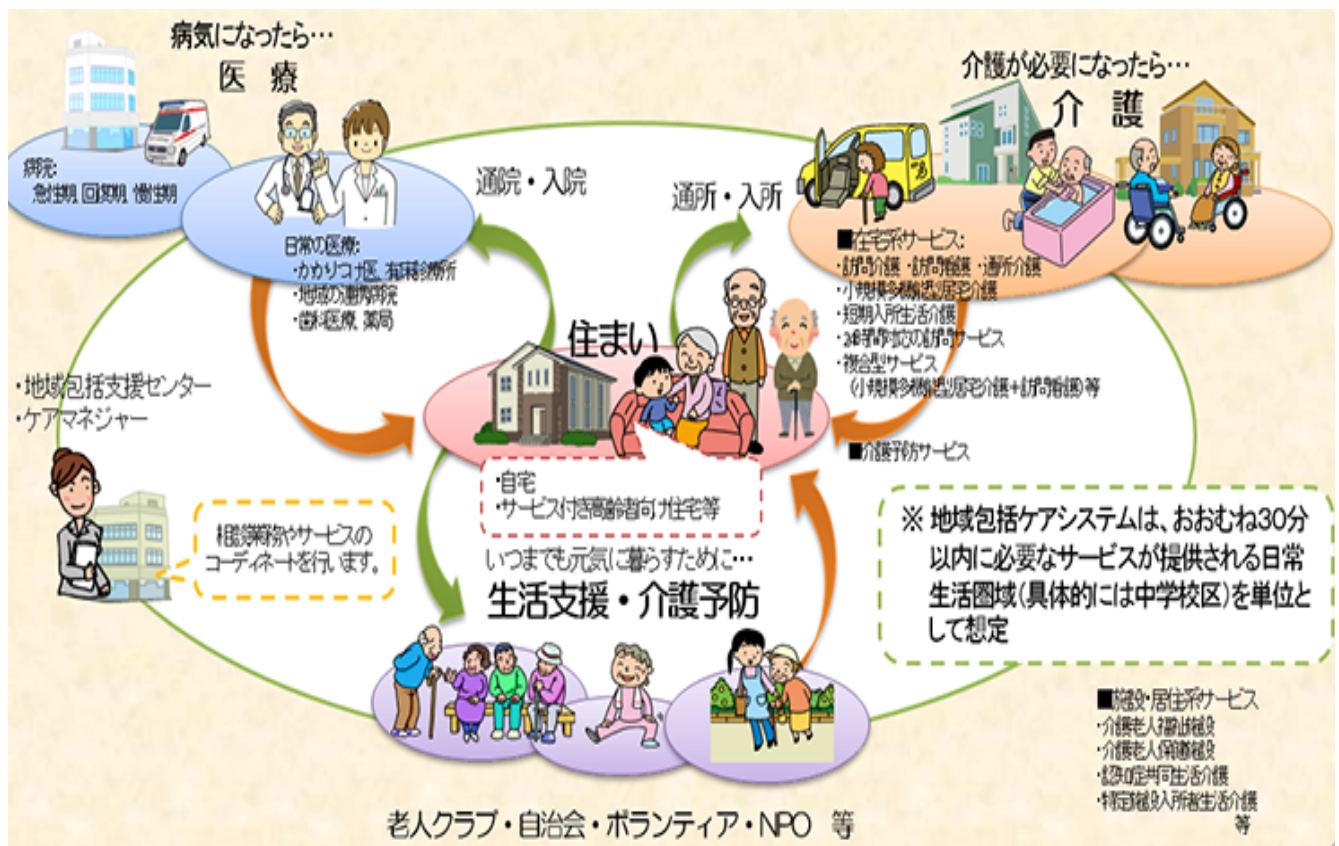
- 公的保険外の予防・健康管理サービスの活用（セルフメディケーションの推進）を通じて、生活習慣の改善や 受診勧奨等を促すことにより、『①国民の健康寿命の延伸』と『②新産業の創出』を同時に達成し、『③あるべき医療費・介護費の実現』につなげる。
- 具体的には、①生活習慣病等に関して、「重症化した後の治療」から「予防や早期診断・早期治療」に重点化するとともに、②地域包括ケアシステムと連携した事業（介護予防・生活支援等）に取り組む。



健康日本21(第2次)の概念図

全ての国民が共に支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現





多様な主体による生活支援サービスの重層的な提供

○高齢者の在宅生活を支えるため、ボランティア、NPO、民間企業、社会福祉法人等の多様な事業主体による重層的な生活支援サービスの提供体制の構築を支援

- ・介護支援ボランティアポイント等を組み込んだ地域の自助・互助の好取組を全国展開
- ・「生涯現役コーディネーター(仮称)」の配置や協議体の設置などに対する支援



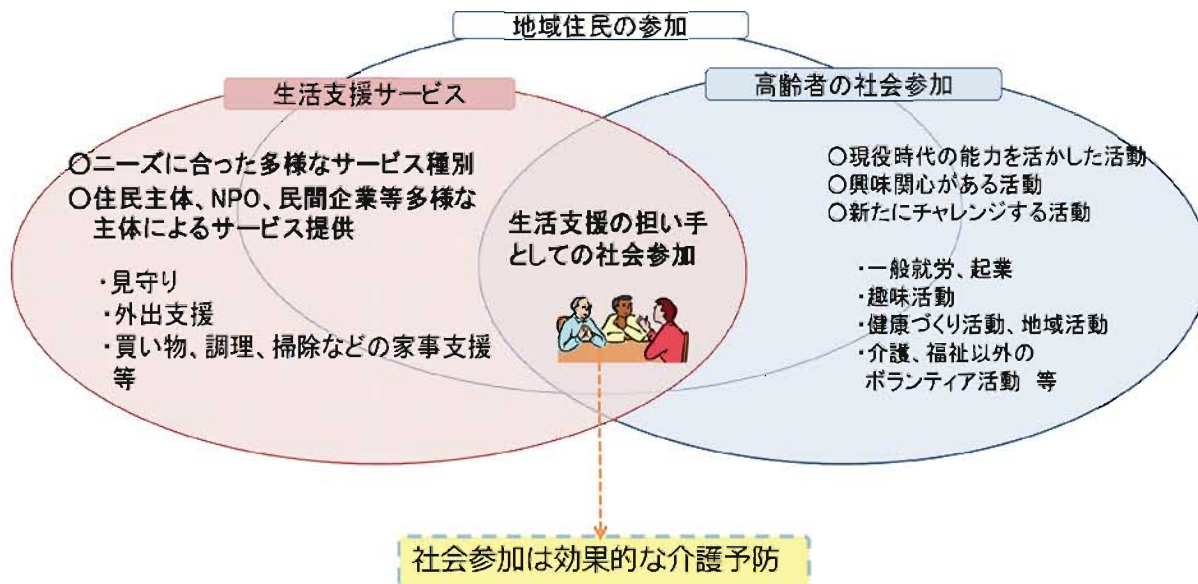
バックアップ

市町村を核とした支援体制の充実・強化 (コーディネーターの配置、協議体の設置等を通じた住民ニーズとサービス資源のマッチング、情報集約等)

➡ 民間とも協働して支援体制を構築

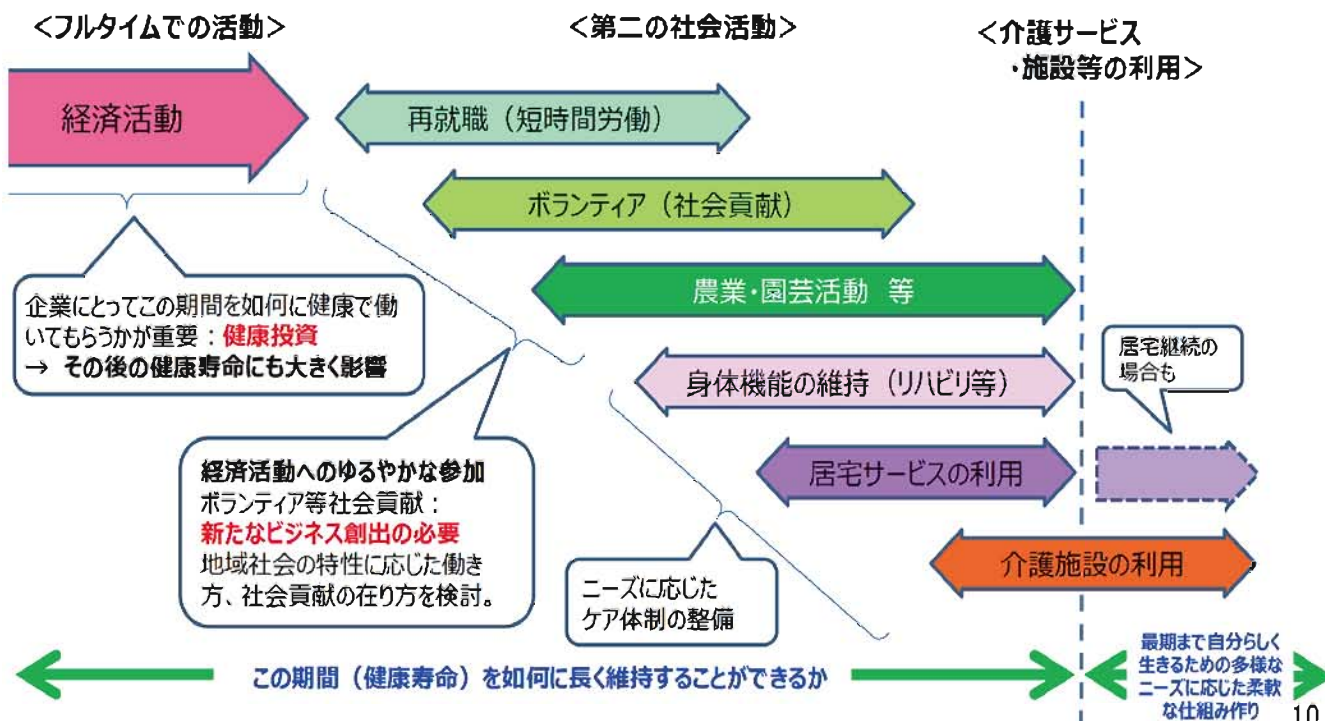
生活支援サービスの充実と高齢者の社会参加

- 高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくためには、生活支援サービスと高齢者自身の社会参加が必要。
- 多様な主体による生活支援サービスの提供に高齢者の社会参加を一層進めることを通じて、**元気な高齢者が生活支援の担い手として活躍することも期待**される。このように、高齢者が社会的役割をもつことにより、生きがいや介護予防にもつながる。

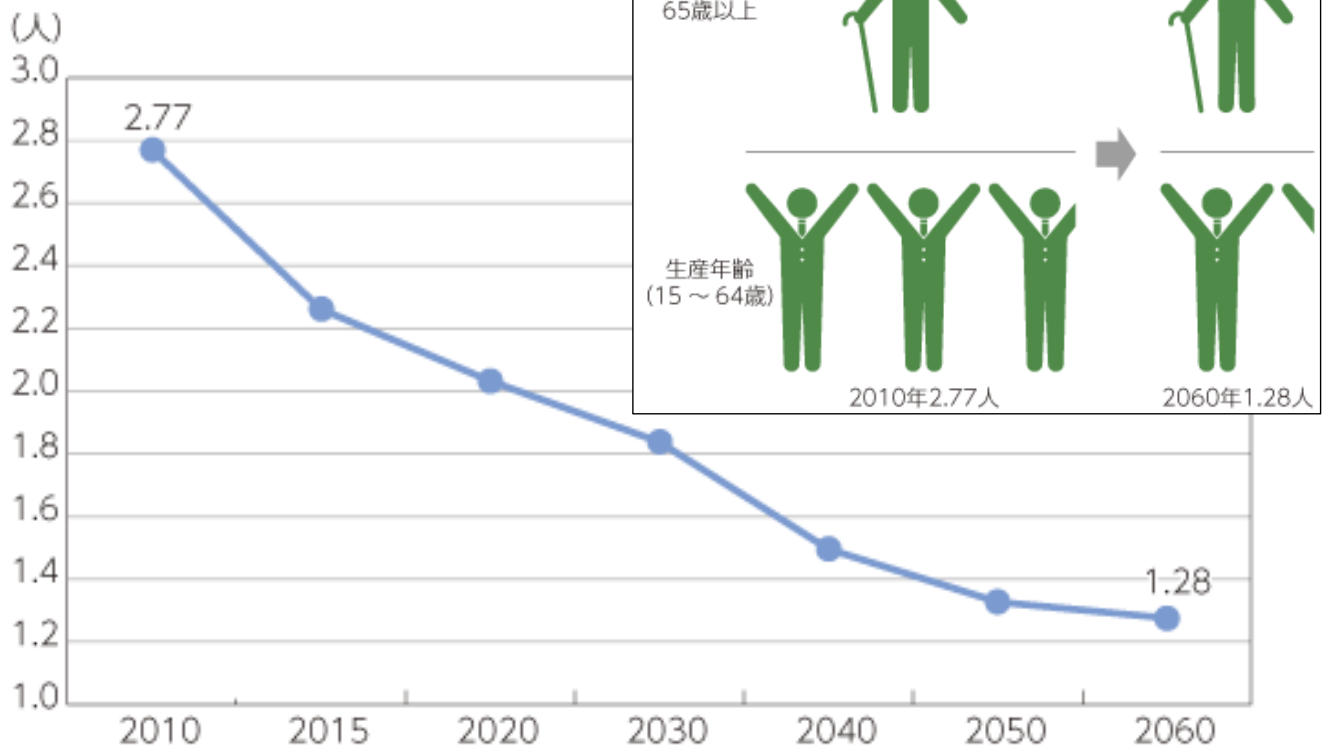


政策の方向性 ～「生涯現役社会」の構築～

- 誰もが**健康で長生き**することを望めば、社会は**必然的に高齢化**する。→ **「高齢化社会」は人類の理想**。
- 戦後豊かな経済社会が実現し、**平均寿命が約50歳から約80歳**に伸び、**一世代（30年）分の国民が出現**。
- 国民の平均寿命の延伸に対応して、**「生涯現役」**を前提とした**社会経済システムの再構築**が必要。



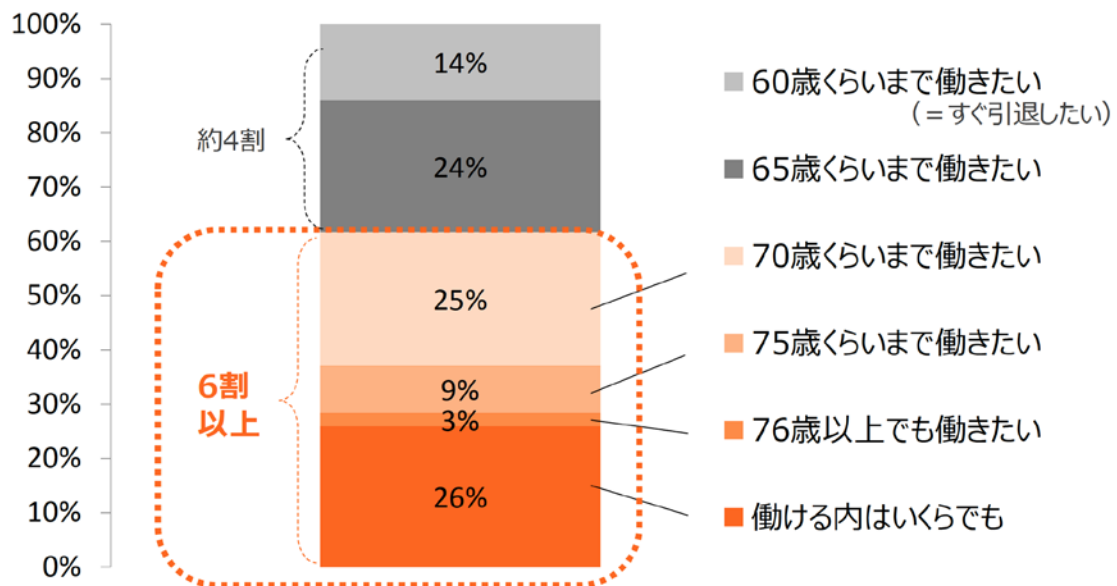
65歳以上人口1人を支える生産年齢人口(推計)



65歳以上でも働く意欲のある人は6割以上

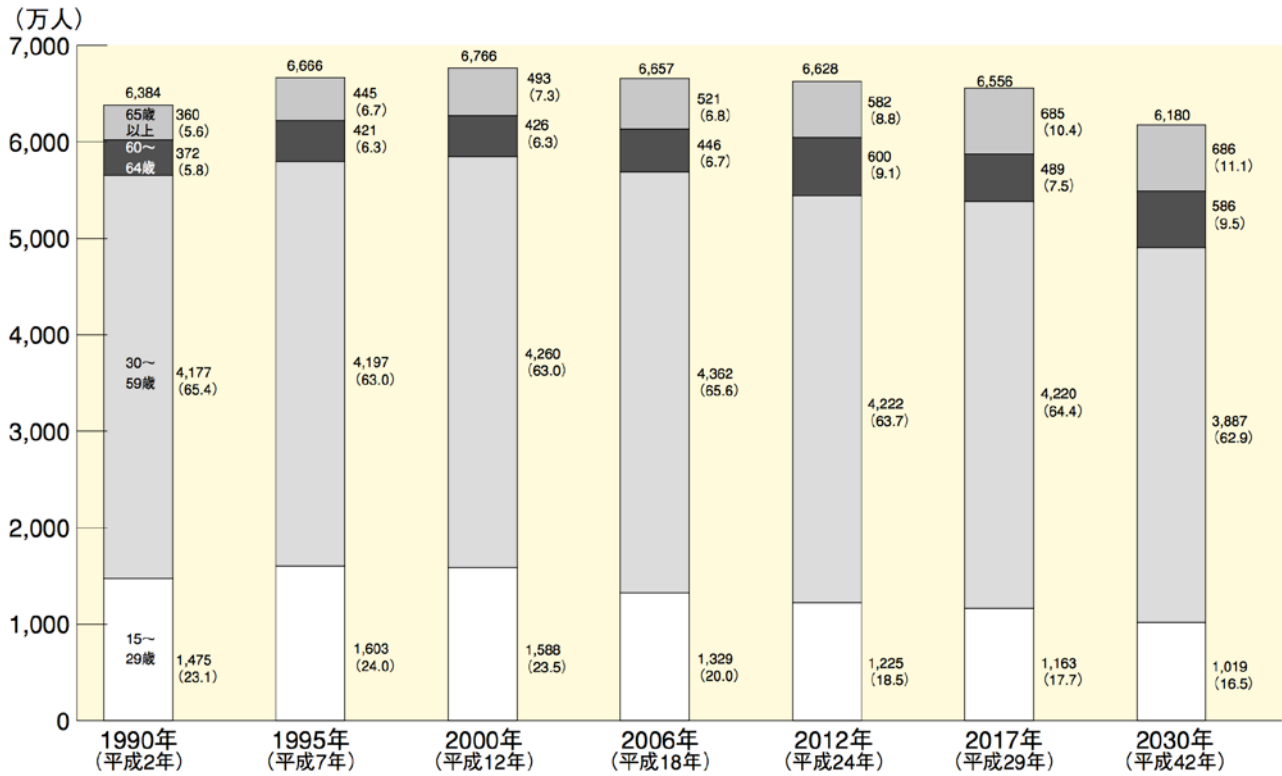
高齢者≠弱者

60歳以上の方に、何歳くらいまで働きたいかと聞いてみると

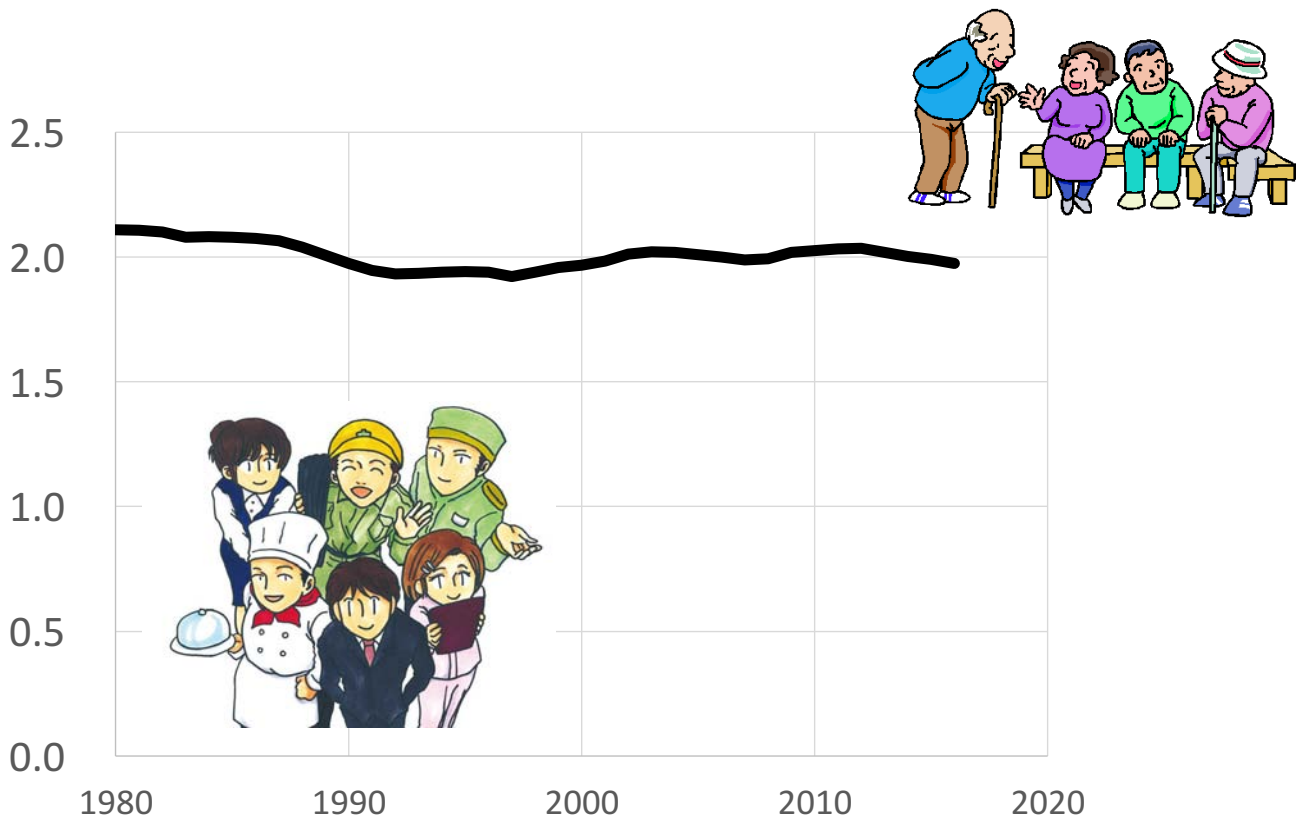


※ 自営業・農業従事者除く

詳細データ ① 労働力人口の推移



労働者人口に対する全人口比率



- 国民医療費: **40兆**8,071億円
- 55兆9000億円 自動車業界
- 44兆5800億円 建設産業
- 36兆6315億円 不動産産業
- 30兆1732億円 生命保険
- 23兆475億円 外食産業(ファーストフード)
- 22兆4101億円 加工食品市場
- 20兆円 電力・ガス
- 19兆3800億円 パチンコ産業
- 18兆2587億円 スーパーマーケット産業

なぜ**産業**として捉えられないのか？

- 保険でまかなわれている→原資が**有限**
- お金による**格差**の否定

しかし

- 医療・福祉の提供の格差は必ず存在する
- 医療保険の使えない健康維持、介護保険では足りない生活支援は**産業になり得る**

若い世代が高齢者を支える



働ける人が働けない人を支える



高齢者が参加する健康ビジネス



日本の保健福祉

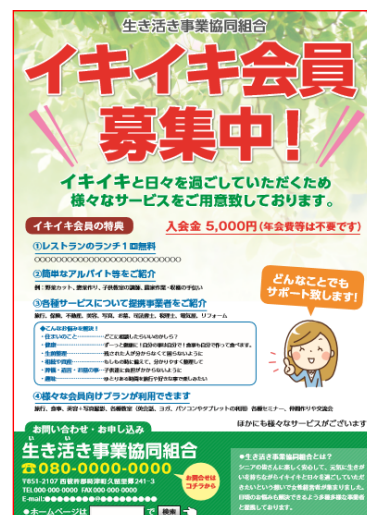


1. 日本の高齢者を取りまく現状と課題
2. 健康を支える方策
3. 長崎県での取り組み

- 長崎県の介護周辺・健康サービスを**考える会** (2014年9月)
 - 長崎県における**ビジネスモデル**の検討
 - 旅行・食・運動の組み合わせ、異業種の連携
- 介護周辺・健康サービス関連ビジネスの立ち上げを**考える部会** (2015年4月～)
 - 事業者間の連携の**プラットフォーム**
- 長崎県介護周辺・健康サービス事業化促進**補助事業** (2015.2016年度)
- コミュニティ・ケア・クリエイション研究会 (2016年2月～)
 - 地域創生ケアビジネス研究会 (2017年4月～)
 - 意欲的な民間事業者が自主的に集まった研究会

生き生き事業協同組合

- 対象： **心身共に健康**な高齢者
- サービス内容
 - 就労や社会参加などの機会を提供
 - 困り事相談などに対応
- 特徴
 - 各種の業者が集まることで
ワンストップサービス
 - 塾講師や農作業などの**働く場**



生き生き事業協同組合

イキイキ会員募集中!

イキイキと日々を過ごしていただくため
様々なサービスをご用意しております。

イキイキ会員の特典 入会金 5,000円 (年会費等は不要です)

- ① レストランのランチ 1食無料
- ② 簡単なアルバイト等をご紹介
- ③ 各種サービスについて要領事項書をご紹介
- ④ 様々な会員向けプランが利用できます

お問い合わせ・お申し込み

生き生き事業協同組合
☎ 080-0000-0000

〒851-2107 長崎県佐世郡佐々町長門 241-3
TEL 090-1000-0000 FAX 090-1000-0000
E-MAIL ikiiki@ikiiki-nagasaki.com

ホームページは ikiiki-nagasaki.com で 検索

見守りネットワークきずな

株式会社 堀内組

平成23年11月1日

～「見守りネットワークきずな事務局」高齢者支援サービス開始～

平成24年10月1日

～「見守りネットワークきずな」居宅介護支援事業開始～

◎ 買い物代行・宅配

◎ 生活支援



生活支援・庭の草むしり
や部屋の模様替えなど



買い物代行・利用者の希望する店で、希望する物品を購入し、家まで宅配する。

◎ 福祉相談

◎ 居宅介護支援
(ケアプラン作成)

《実績》 H26年度
利用件数 2558件
月平均 214件
1日平均 9件

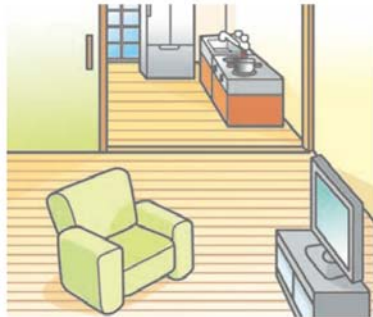


リフレッシュ・ケア旅行プロジェクト 要介護者向け完全サポート付き温泉旅行ツアー

- **ヘルパー同行**と医療連携で24時間のサポート体制
- **安心と安全**を第一に旅行を提供
- ヘアセットとお化粧品を用意
- 歴史と自然豊かな島原



高齢者単身・夫婦世帯が 安心して居住できる賃貸等の住まいです。



段差のない床



手すりの設置



廊下幅の確保

見守りサービス

- ・ 安否確認サービスと生活相談サービスが必須
- ・ ケアの専門家が少なくとも日中建物に常駐



ヘルスケアタウン構想

- ・ 商店街を分散型サービス付き高齢者住宅として構成

